

施工説明書

このたびは本製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。

施工前に本書をかならずお読みください。

この取扱説明書では、特に注意していただきたい事項に下記のようなマークと見出しをつけています。本書の中で、これらのマークと見出しがありましたら記載内容をよくお読みいただき、十分ご理解のうえ注意して施工してください。



警告

取扱いを誤った場合に、死亡又は重症を負う可能性のあることを示しています。



注意

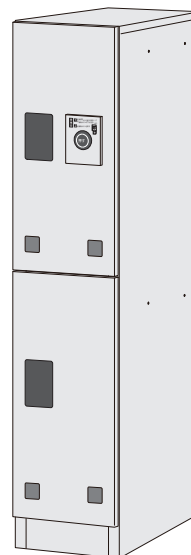
取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、または物的損害の可能性のあることを示しています。



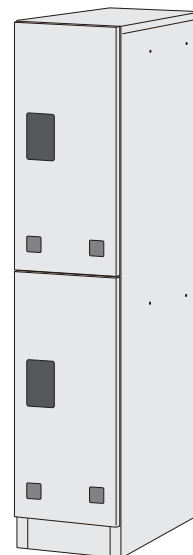
してはいけない
「禁止行動」を示しています。



実行しなければならない
「指示行動」を示しています。



TT-1 型
捺印装置付



TT-2 型
連結用

安全上のご注意



警告

次の警告事項を必ず守ってください。死亡又は重症を負う可能性があります。



- 分解・改造は絶対にしないこと（ケガ・事故の発生や故障の原因）
- 製品の施工・連結は施工説明書にしたがい、確実にこなうこと（ケガ・事故の発生や腐食・故障の原因）



注意






次の注意事項を必ず守ってください。軽傷を負うか、または物的損害の可能性あります。









- 設置・連結作業の際、手を傷つけるおそれがあるので軍手などで手を保護してからこなう（ケガの原因）
- 製品を設置する際にキズをつけないよう十分注意しながら設置場所にて開梱する（破損や腐食の原因）
- 設置・連結作業中に宅配ボックスが汚れた場合はアルコールをウエスなどに含ませてから拭く
- 施工時のねじ類の締め忘れに注意する（ケガや故障の原因）

梱包仕様

数量がそろっているかご確認ください

TAKURO TT-1 型 (捺印装置付) × 1		アンカーボルト・ フランジナット M10 × 4			穴埋めキャップ φ 14 × 4		
		施工説明書 (本書) × 1			取扱説明書 × 1		

TAKURO TT-2 型 (連結用) × 1		アンカーボルト・ フランジナット M10 × 4			穴埋めキャップ φ 14 × 4				
		M4 トラスねじ × 4			平座金 (ゴム付き) × 8			平座金 × 4	

使用する工具

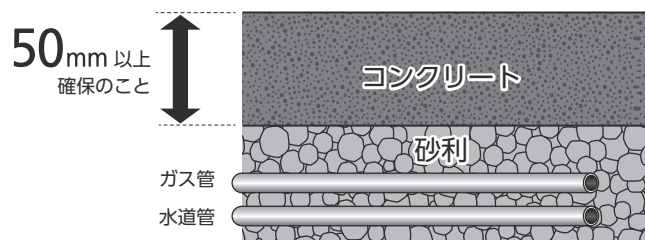
- マイナスドライバー (刃厚 1.2mm・刃幅 10mm のものを推奨)
- ハンマードリル
- コンクリートドリル (φ 10.5)
- スパナまたはレンチ (13mm・14mm)
- ダストポンプ
- アンカーハンマー
- アンカー打込み棒 (推奨)
- 水平器

施工手順 宅配ボックスの設置方法

1 設置場所を確認する

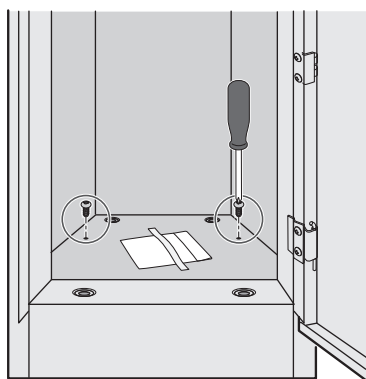
コンクリート土間に設置してください。
設置場所が砂利、土砂など基礎以外の場合はコンクリート打込み土間仕上げ(厚み50mm以上)をおこなってください。

❗ 地中のガス管や水道管などを傷めないように注意すること

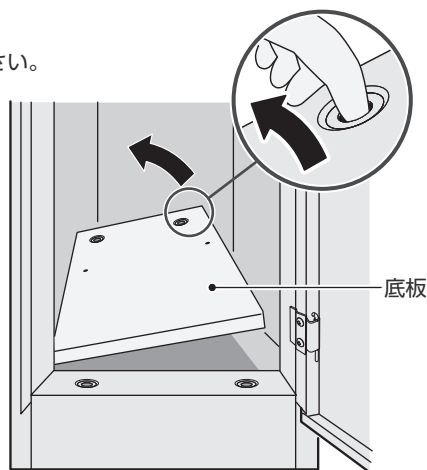


2 宅配ボックス本体を仮置きする

宅配ボックスを設置場所に仮置きしたら、下段の扉をあけて底板を外してください。また、付属品が入っているビニール袋を取りはずし、中身を確認してください。



2ヶ所プラスドライバーで回して外す
底板固定ねじ (M4 トラスねじ)

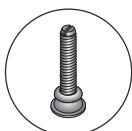


穴に指を掛けて持ち上げる

3 レベルを調整する

宅配ボックスが水平になるようにアジャスターボルトで調整してください。

アジャスター
ボルト

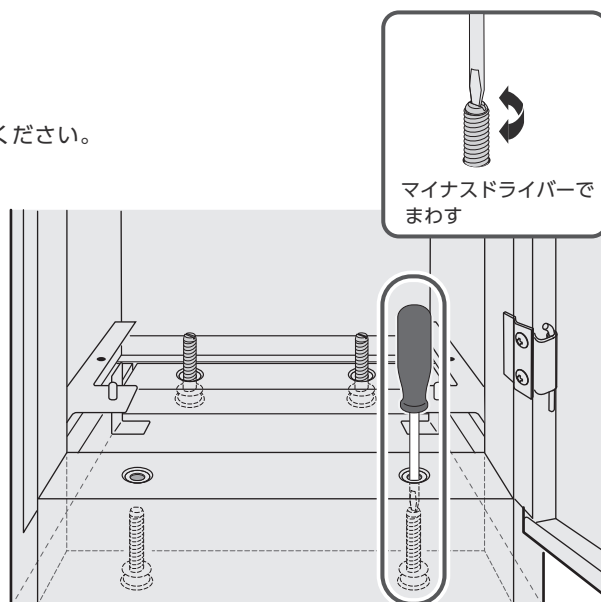


4ヶ所

(本体に仮固定済み)
マイナスドライバーでまわす

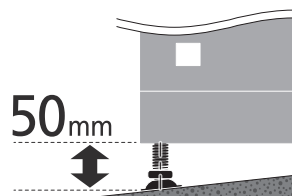
❗
ご注意

宅配ボックスが傾かないよう
水平を保つようにする(転倒および故障のおそれ)



アジャスターボルト調整に関する注意

傾斜地などに設置する場合の
アジャスターボルト調整範囲



アジャスターボルトの中心を
軸とし、最大 50mm まで調整できる

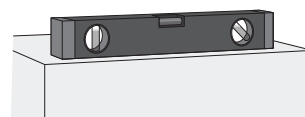
ご注意



アジャスターボルト調整範囲を
こえるような場所には設置しない

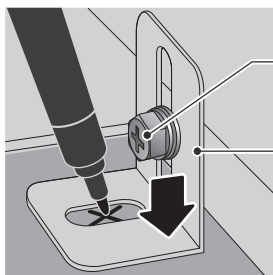


アジャスターボルトの調整は
かならず水平器を使いながらおこなう

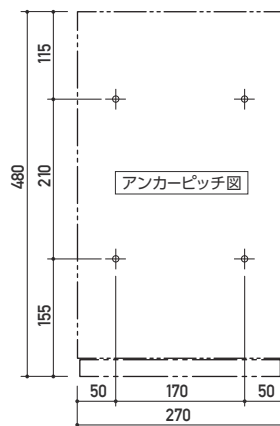


4 アンカーボルトの位置を決める

水平レベルが確認できたら十字穴つき六角ボルトを一旦ゆるめ、アンカーアングルを接地面までさげてアンカーボルトの位置をマーカーペンなどでマーキングしてください。

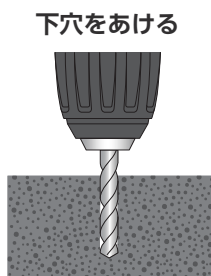


最初に
十字穴つき六角ボルトをゆるめる
その次に
アンカーアングルをさげる
(十字穴つき六角ボルトは締めない)



5 下穴をあける

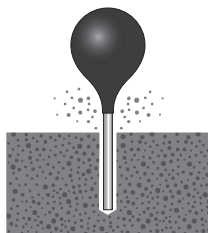
宅配ボックスを一旦設置場所から移動させ、アンカーボルトの下穴をあけてください。そして、ダストポンプなどを使用して孔内の切粉を除去してください。



下穴をあける



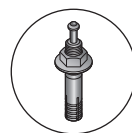
切粉を除去する



6 アンカーボルトを取り付ける

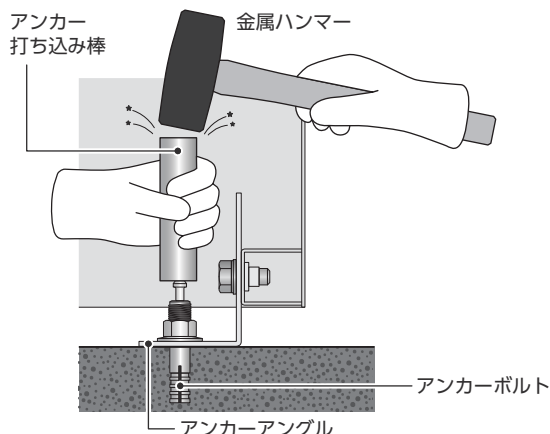
宅配ボックスを設置場所にもどし、アンカーボルトを打ち込みます。

アンカーボルト
M10



4ヶ所

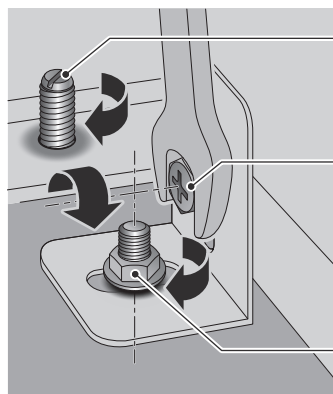
アンカーアングルの
穴に通す



7 本体を固定する

すべての十字穴つき六角ボルトおよびフランジナットを本締めしてください。

最後にアジャスターボルトにゆるみがないよう、もう一度しっかり締め込んでください。



アジャスターボルト

十字穴つき
六角ボルト
M8..... 4ヶ所

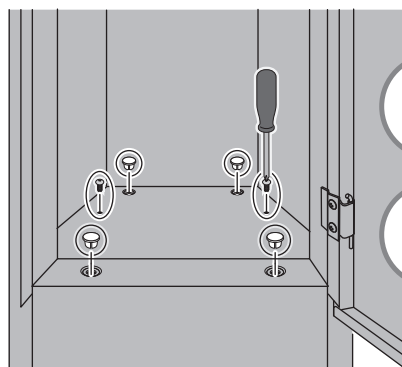
レンチまたはスパナ・・・13mmのもの
(アンカーアングルに仮固定済み)
締付推奨トルク: 9~13N・m

フランジナット
M10..... 4ヶ所

レンチまたはスパナ・・・14mmのもの
(アンカーボルトに仮固定済み)
締付推奨トルク: 18~25N・m

8 底板を載せる

底板を元にもどし、穴埋めキャップをはめてください。



穴埋めキャップ
4ヶ所

底板固定ねじ
(M4トラスねじ)
2ヶ所

・・・宅配ボックス設置手順はこれで終了です。

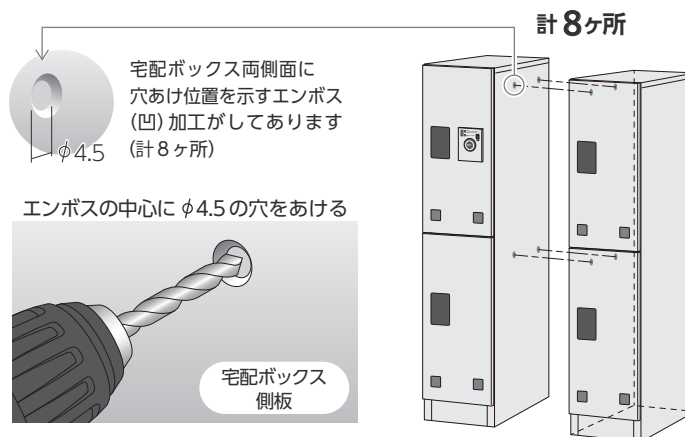
宅配ボックス同士の連結方法 および
ナンバーシールの貼付方法は次ページへ

施工手順 宅配ボックスの連結方法

1 宅配ボックスに連結穴をあける

宅配ボックス連結面の双方にあるエンボス (凹) 加工部分の中心に連結穴をあけます。
(右図○印の場所 / 8ヶ所)

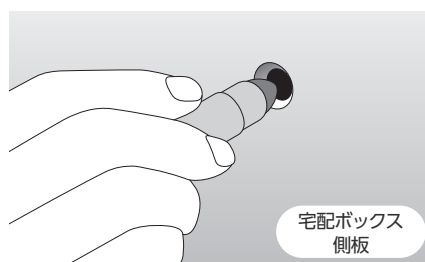
⊘ 宅配ボックスと
連結しない面に穴あけしない



2 連結穴に防錆処理を施す

すべての連結穴の小口に
付属のタッチアップペンで塗布します。

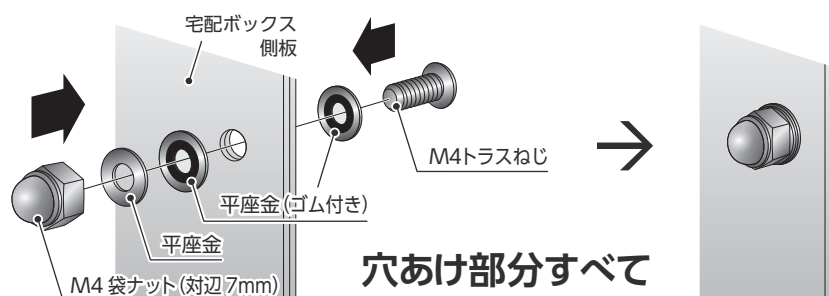
⚠ 腐食のおそれがあるので
かならず塗布すること



3 付属のねじで 宅配ボックスを連結する

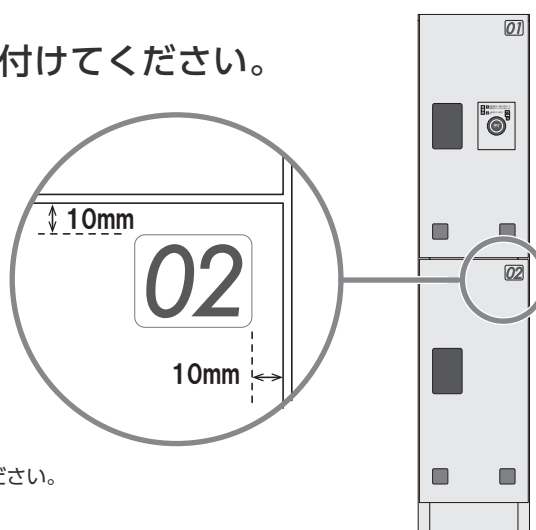
右図のようにねじを組み合わせ
宅配ボックス同士を連結します。

⚠ 宅配ボックス同士が
固定されていることを確認する



ナンバーシールの貼付方法

ナンバーシールを図の位置に貼り付けてください。



⚠ 宅配ボックス設置の場合は必ず貼付してください。